

新入会員78名を迎える



平成29年度の卒業生は、男子32名、女子46名の合計78名です。あやめが丘で育った若者たちが、それぞれの目標に向かって大きく羽ばたきます。温かく迎えてください。

同窓会入会式は、例年、新入会員と同窓会役員が出席して行っていました。新しいステージに立つ新入会員78名に温かいご声援とご助力をお願いします。

第70回卒業証書授与式が、平成30年3月1日に挙行され、70回生78名が卒業証書を手にします。それに先立ち、2月28日には同窓会長をはじめ本部役員や顧問、支部長が出席し、同窓会入会式が行われ、新入会員を迎えます。

第70回卒業式・同窓会入会式

ろくわ

口加高等学校
同窓会誌

【発行所】
口加高校同窓会事務局
TEL 0957-86-2180

【印刷所】
シロカワ印刷
TEL 0957-87-2157

【題字】
小柳二雄氏筆

口加高校の現況 (平成29年度)

	男	女	計
1年生	43	50	93
2年生	35	43	78
3年生	32	46	78
計	110	139	249

口加高校同窓会会員 (平成29年度)

女子手芸学校	599
実科高等女学校	1,336
高等女学校	310
高等女学校中等部	80
(女学校計)	2,325
口加高校 普通科	13,436
家政科	2,412
商業科	1,388
(計)	17,236
定時制 各分校 (計)	1,339
(口加高校計)	18,575
合計	20,900

同窓会総会・懇親会開催

平成29年度同窓会総会は、11月15日(火) 18時「しらほまビーチホテル」にて開催しました。同窓会事務局は、口加カラーであるオレンジ色のはつぴ姿で、約70名の会員の皆様をお迎えしました。お忙しい中、各方面よりご参集いただきありがとうございました。

総会では、同窓会副会長中島浩平氏(S61年卒)の進行により、平成28年度の事業・決算・会計監査報告、29年度の事業・予算について、それぞれ担当より報告及び提案がなされ、すべての事業について承認をいただきました。

18時30分からは同じ会場で懇親会を開催しました。円卓を囲んで思ひ出話に花が咲き、新副会長大野豊氏(S48年卒)懇親会

司会者の声も聞こえないほどの盛況な懇親会となりました。今年度は、地元同窓会の企画により、南島原市名産品のPRと抽選会を行いました。3時間余りの時間が早く感じられ、話も尽きない楽しい一時を過ごし、最後は「♪お口加その名のもとに友垣の花をかざして相むつぶ・・・」と校歌を全員で熱唱し終演となりました。

ご存じのように同窓会及び口加塾は開校記念日(11月16日)の前日に開催しております。どうぞ思ひ出多き母校に足を運び、親睦を深めていただければと思います。次年度も皆様のご参加をお待ちしております。





ごあいさつ

同窓会長 林 田 新一
(昭和42年卒)

酷暑と厳寒で春秋を忘れたかのような1年でしたが、さしもの冷気も峠を越し草木の蕾にも春の気配が漂ってきているように感じられます。

3月1日に晴れの卒業式を迎えられる78名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

卒業生の皆さんは卒業式前日の2月28日の同窓会入会式において口加高校の同窓会の一員となられます。晴れて卒業される皆様にお祝いを申し上げるとともに、伝統の口加高校同窓会の一員としてお迎えできることを心より歓迎いたします。

本会は学校創立百十六年を数え、卒業生総数が2万人を超す県下有数の同窓会です。

県内に長崎、諫早、島原、県北、そして地元校区に小浜から深江までの各町に支部があります。全国には関東、中部、関西、福岡、熊本、各支部がありそれぞれの支部会や各支部間での活発な交流がなされており、折にふれ同窓会や母校、生徒たちに対して一方ならぬご支援を賜っております。

本部活動として開校記念日の前日の11月15日には本部総会を開催しております。地元校区が中心になりますが各支部からの参加も含めて多数の会員の参加を得て盛会に開催されます。

れます。総会に先立ち学校との共催行事として「口加塾」と銘打ち本校卒業の先輩から実社会における経験談を校生の皆さんに直接講話していただくという企画を開催しております。今年度は、40年卒業の福田健蔵さんに講演を依頼して氏の考え方、実践行動の経験談や氏の多彩な人脈や生き方など大変に面白く為になる講話を伺いました。

さて、この会報誌「あやめが丘」を刷新して3年目を迎えます。

全国の会員の皆様へ約一万三千通をお届けできています。会の運営状況や母校の様子、後輩の活動等をお知らせしております。皆様からの発行協力金により口加高校同窓会の絆の拠り所として皆様との情報交換の事業として継続していきけるものと考えています。

御芳志の振込用紙に記されるお言葉は有難い交流の証として頂戴いたしております。

残念ながら既に身罷られた方のご家族から、会報誌のお礼や同窓会への感謝と共に同窓会の今後の発展を祈るとのお言葉を添えていただいた何通かの事例もありました。

紙面を工夫してご紹介できればとも考えています。

最後になりますが会員の皆様への感謝と共に心よりご健勝をお祈りいたします。

第70回卒業生代表幹事

松島雄紀君
高橋晏羽さん



松島 雄紀 君
(口之津町)

私は中学生の時にどの学校に行くか迷っていました。ですが、今は口加高校に来て本当に良かったと思っています。素晴らしい先生方、先輩や後輩、友人に恵まれとても充実した3年間を送ることができました。

先生方には全員の進路決定の目標の下で、一人一人に合った指導をして頂きました。また、行事や部活動でお世話になった先輩や後輩、つらい時があっても支えてくれた友人がいてくれたから様々な困難を乗り越えられたと思います。

さらに、部活動や夏季講習で他の学校の生徒と交流した際に、口加高校で勉強できる環境がいかに素晴らしいか再認識することができました。

これから私たちは自分たちに夢の実現に向けてそれぞれの道を進みますが、歴史と伝統ある口加高校で学んだことを誇りに思い、これからも成長し続けたいです。私は地元での就職ということもあり、第70回卒業生代表幹事として役割を果たし、この口加高校の更なる発展に貢献していきたいと思っています。



高橋 晏羽 さん
(西有家町)

私は、口加高校で充実した高校生活を送れたことを本当に良かったと思っています。この3年間では大変なこともたくさんありましたが、先生方や友人、家族の協力や支えがあったからこそ乗り越えることができました。

口加高校の先生方は時には厳しくも、私たち一人一人が自律した人間になるよう指導して下さいました。学習面、部活動面でももちろんのこと、進路指導でも親身になってサポートして下さいました。また、体育祭や菖蒲祭などの行事では、友人や先生方と協力して創り上げることのできる人とのつながりの大切さを改めて感じました。口加高校で3年間を送り、私たちは心身ともに成長することができたと思っています。

私たちはこれからそれぞれ別の道に進みますが、口加高校での3年間を忘れることなく誇りを持って頑張ります。私も口加のOBとして地元貢献していきます。第70回卒業生代表幹事としてしっかりと役割を果たしていきたいと思っています。

関東口加会

会 長 平野 康博
(S43年卒 南串山町出身)

TEL : 080-3459-9748

E-mail : ya-hirano@docomo.ne.jp

URL <http://koukakai.sakura.ne.jp/>

開催案内 (毎年6月に開催)

《日時》2018年6月17日(日) 12時~14時30分
《場所》東海大学校友会館(霞が関ビル35階)

* 詳細は左記URLの「開催のお知らせ」を参照ください。また、4月末に往復ハガキで案内を郵送しますので奮ってご参加ください。



おお口加、その名のもとに

校長 下釜祐保



◆新入会員の皆さん、口加高校同窓会へのご入会おめでとございます

弥生3月を明日に控えた、今日のこの佳き日、林田新一同窓会長様はじめ、役員各位のご列席を賜り、ここに、口加高校第70回卒業生の同窓会入会式が盛大に執り行なわれますことは、本校にとりまして栄光の至りであり、新入会員の皆さんに心からお祝いを申し上げます。

この菖蒲が丘で3度の春秋を共に過ごした皆さんを、同窓会へ送り出す高校の職員としての今の心境は、結婚式ではバージン・ロードを3分の1くらいまで父親がわが子である花嫁をエスコートし、その先を新郎に託す慣わしですが、この瞬間の父親と全く同じ思いです。林田会長様、そして2万名を超す同窓会会員の皆さま、口加高校の全職員で手塩にかけて育てたこの子らをどうぞよろしく願ひいたします。

◆母校の現況報告

同窓会の各会員の皆さまには、日ごろから物心両面にわたる母校への力強いご支援を賜り、この紙面をお借りして篤く御礼を申し上げます。お陰様に

て現役高校生も先輩方に続けと意気盛んに、心身ともに大いなる成長を遂げております。少し、現況をご報告いたします。

(1) 学習と部活動の両立

今も文武両面で頑張るのが口加の伝統です。3年生は多くの者が努力の結果、希望進路を内定させ、間近に迫った国立大学の合格発表を大きな期待をもって待つ状態です。

部活動では、口加の陸上。が戻ってきました。野球部も夏の大会で大活躍、新聞でも連日大きく報じられました。学校の近隣の有志の方々から応援バスの費用を頂戴し、全校生徒がスタンドで選手に声援を送ることができました。他の部活動もこれらに続けと青春の汗を流す毎日です。

生徒たちは、日々「豊かな情感、透徹せる知性、強靱なる生命力」の校訓のもと、文字どおり徳・知・体の陶冶に全力で励んでいます。

(2) 新コース・グローバルコースと新学科・福祉科(仮称)

本年度の1年生から新コース・普通科グローバルコースがスタートしました。グローバルとは、グローバルとローカルとを融合させた造語です。

コースの理念は「Think Globally, Act Locally」(地球規模の視野で考え地域に貢献する)か、「Think Locally, Act Globally」(地域の課題に学び世界で活躍する)です。本コースの教育活動の基本3本柱には、「探究型学習」、「英語四技能(読む、聞く、書く、話す)強化」、「グローバル教育」を謳っています。

第一の「探究型学習」では、ふるさとの魅力を世界ジオパーク認定審査員に直接英語でプレゼンしたり、南島原市総合計画の策定に「高校生が考える10の提言」で参加したりしました。さらに、各生徒が各人の研究テーマを設定して2学期から長崎大学などそれぞれの専門機関と連携して研究を始めました。第二の「英語4技能強化」では、英語教室を優先的に活用しその強化に努めています。英検やGTECなど検定試験にも積極的に取り組んでいます。第三の「グローバル教育」では、香港、韓国、中国、アメリカなどの本市訪問者と交流機会を作り、国際感覚を磨く活動を重視しています。

よいよ、今年の夏には1期生がオーストラリアへ語学研修に出かけます。事前学習と、現地での体験と、刺激を受けた後の飛躍的な成長が楽しみです。

新しい学科として、福祉科の平成31年4月開設に向けての準備を進めています。既に企画申請を県教委に提出しました。現在の中学2年生を対象に、今年度内に説明会も行います。

この新コースと新学科の設置テーマは、時代が求める人材の育成です。県教委の施策という追い風を受けて、魅力と特色あふれる教育活動を推進して参ります。

(3) 口加塾

今年度も「口加塾(心に響く人生の達人セミナー)」を百十五回目の開校記念日の前日に実施しました。講師は、昭和40年卒の福田健蔵様にお願ひしました。豊かな人生観と示唆に富む生き方について熱弁を頂戴いたしました。まさに、心に響く先輩から後輩への熱いメッセージでした。(詳細は、関東口加会の欄をご参照ください)

来年度は、東京マラソンを牽引しておられる昭和52年卒の早野忠昭様にお願ひし、内諾をいただきました。11月15日、どうぞ母校へご参集ください。

(4) 県教委等からの研究指定と特色ある教育活動

今年度、本校に3本の研究指定をいただいております。県教委から「魅力ある学校づくり研究指定」「次代を担う高校生の資質・能力を育成する指導改善プロジェクト」、県高校教育研究会保健体育部会から「生涯にわたる体力の管理能力を育む授業を目指して」です。

本校の実践と研究を県下全域に発信し、関係者から助言をいただきながら、魅力化と特色化を進め、本校教育の充実にも努めているところです。

◆最後に

今年度もご案内いただいた全ての支部総会に参加させていただき、各総会でご挨拶の機会を頂戴いたしました。ありがとうございます。どここの総会も盛会で、母校とふるさとを思う気持ちを肌で感じ、校長の使命を確認して学校に戻りました。特に、総会の最後に全員で肩を組んで、声高らかに歌われる校歌には、毎回感慨深いものを感じます。

ここ菖蒲が丘に紡がれる教育の真髄を更に追求し、時代の要請に敏感に対応しながら、口加高校は社会と時代が求める若者の輩出に力強く挑戦して参ります。やはりそこには、同窓会のご支援、先輩の叱咤激励が不可欠です。お口加、その名のもとに。どうぞよろしく願ひいたします。

最後になりましたが、同窓会のみならずご繁栄と会員の皆さまのご健勝、ご多幸を心より祈念申し上げます。

関西口加会

会長 畑田 豪八郎 (S44年卒 口之津町出身)

TEL: 080-3459-9748

E-mail: g.hatada@nifty.com

【事務局】〒630-0222 奈良県生駒市市分町1463-25(畑田 気付)

同窓会: 7月8日(日)12時~ 於・KKRホテル大阪

中部口加会

会長 中村 正史

(S43年卒 口之津町出身)

TEL: 090-9944-8960

事務局 陣野 保友

(S45年卒)

TEL: 080-2629-2583

E-mail: wla3aiyh@sf.commufa.jp

2018年10月28日(日)開催!!

支部
だより

関東口加会

副会長 福田 健蔵
(昭和40年卒業)

『夢の実現・目標への近道』

ご卒業おめでとうございます。三年間の高校生活を終え、それぞれが新しい道新しい出会いに向けて歩き出されることを心よりお祝い申し上げます。今年の卒業生とは一昨年の東京座談会と昨年の口加塾でお話しする機会がありましたので特に感慨深いものがあります。

第二回口加塾では、創立一五周年の記念の年に、全生徒、先生方、PTA、同窓生含めて五〇〇名の前で講演できたことは、私の夢の一つが「母校で講演する」ことでしたから、実現できて最高の喜びでした。五十年前、夢を持って故郷を離れ、その夢を実現すべく生きてきたことを中心にお話ししようと思ひ、「夢の実現・目標への近道」という演題としました。講演内容は紙面の都合でご紹介できず残念ですが、終了後の生徒諸君の感想文では「モチベーションが上がり気持ちが奮い立ってきた」、「目標を明確にし、

今後は結果に結びつく努力をする」、「夢を叶えて、趣味を極めたい」、「健蔵先輩も三五〇ヤード目指してください」など、前向きな言葉や励ましの言葉まで沢山頂戴しました。生徒諸君のお役に立つことができましたらとても嬉しく思います。

三年前から「高校未来創造を考える会」を有志で作り、生徒数の減少に歯止めをかけるには・・・と、母校で会合を重ねていますが、その中で感じたことは、意外と地元の同窓生の関心が薄いことでした。口加塾に参加の同窓生から「三年生だけかと思つたがこれで全員？」とビックリされていましたが、生徒減に目を向けて、増加する方法を一緒に考えていただけないでしょうか。

今年の関東口加会は六月十七日に開催されます。近くになりましたら案内を送りますので皆様の参加をお待ちしています。ホームページを参照ください。関東口加会で検索できます。



第2回口加塾 (2017年11月15日)
福田健蔵氏の講話

中部口加会

副会長 林田 孝和
(昭和43年卒業)

今春、卒業される皆様おめでとうございます。

これから進学される方、社会人となられる方とそれぞれの道を歩まれることでしょう。

私自身のことを振り返ると、約50年前に口加高校を卒業し、広島工業大学に入学した折はESS(英会話クラブ)に入会し、近辺の他大学の同クラブと合同で、ディベート大会・スピーチ大会等に出席したり、はたまた女子大の同クラブとの合同等青春を謳歌しました。

つつがなく4年で卒業し、大阪八尾市にある工作機械製造販売の会社へ無事入社出来ました。当初3年は、品質保証部、販売技術部に在籍し、次の3年は東京支社サービス課に在籍後豊田営業所営業課・同サービス課と務めました。豊田営業課在籍の際は、トヨタ自動車の担当となり、トヨタ購買担当者の方や、仕事を発注頂く生産技術の方や各工場の設備保全の方々に大変お世話になり、仕事外でも一緒に麻雀したり、ゴルフに行ったりもしました。

務めた光洋機械の退職時期1年程前にチョット体を壊し、1年程休職後退職し今に至っております。現在は全く元気です。この中部地区の同窓生数人、

中でも同級生である、林田公君・中村正史君・松本道晴君・松林武義さん・松田祐三さん等の方々と現在1、2ヶ月に1度はゴルフをしており、プレイすることと併せお喋りを楽しんでいます。

この辺りは、1時間前後で、廉価にプレイ出来るゴルフ場が多々ありますので・・・。

今月の28日には、中部口加会の新年連絡会(幹事は陣野保友さん)があり、ゴルフ仲間以外とも会えることを楽しみにしております。



口加長崎会

会長 平 敏孝 (S46年卒 口之津町出身)

TEL: 090-2504-6299

E-mail: flat-ab4308@docomo.ne.jp

毎年10～11月に例会開催。長崎・西彼在住の初参加をお待ちしております。ご連絡頂ければ開催日時決定後、開催案内を郵送いたします。

口加博多会

会長 荒木 省三 (S42年卒 加津佐町出身)

TEL: 080-6448-4229

E-mail: araki@dzf.csf.ne.jp

《同窓会開催日》2018年10月13日(土)

たくさんのご参加をお待ちしています



長崎県人会 松本市長を囲んで

卒業生の皆さんおめでとうございませう！いよいよ進学・就職で社会へ羽ばたきますね。去年の創立記念日に49年ぶり口加高校へ行きました。元気な鯉と澄み切った池・グローカルコース教室からの東シナ海へ沈む夕日、初めての嫁さん「口加のキャンパス最高！日本一」と感激でした。皆さんにとってこの学び舎で過ごしたことは大きな経験です。これから苦しいことを新しいこと人生における思い出を新たに造っていった下さい。

関西口加会は島原高校・島原商業・島原工業と島原半島一帯

関西口加会
会長 畑田 豪八郎
(昭和44年卒業)

となり交流さらに長崎県人会の一員として賑やかに活動しています。1枚の写真は長崎県人会で3校の皆さんと口加先輩の松本南島原市長を囲んでのひとことまでです。もう1枚は去年の同窓会の「嬉しい笑顔」の記念写真です。一昨年10名去年も7名の方々に初参加頂きました。

お知らせです。今年より同窓会の案内はこの「あやめが丘」で行うことにしました。今年は7月8日(日)12時より・大阪森ノ宮「KKRホテル大阪」で開催します。同窓会は「嬉しい笑顔を作る」を目標に計画しています。去年は目標を達成しました。写真がなによりの証拠で



第26回関西口加高等学校同窓会(2017年7月9日)

激動の29年も変わることなく、10月14日博多駅筑紫口のホテルで同窓会を開催し、42名のご出席を頂きました。卒業以来約50年ぶりに、また遠くから出席くださった方々もいて、その年毎に懐かしさと喜びを感じられる機会となっています。

今年は趣向を凝らし「インド舞踊」(写真)を会の冒頭で鑑賞しました。本場インドで習得された神に捧げる本格的な踊りをサキナ彩子さん母娘に踊って頂きました。感動の20分でした。

同窓会本部の状況や母校諸君の活動の様子を知り、懐かしい顔に出会い、現況を交換し、酒宴で楽しむことが同窓会の醍醐味だと思っています。来年もまた楽しい企画で皆さんをお待ちしております。

口加博多会
会長 荒木省三
(昭和42年卒業)

す。今年は県人会(株)松本の「漬物」とお馴染み「南串山森谷さんのじゃがいも」がお土産です。出席を迷う方、巻末の宛名の電話・アドレス・住所へお便りを下さい。他にも「クジ引き景品」の用意や「いつでも夢を」の合唱他計画し「嬉しい笑顔」を作らんと苦心しています。お便りをそして参加をお待ちしています。



サキナ彩子さん母娘による「インド舞踊」

卒業生の皆さんは、いま、友やふるさととの別れの時ですね。一緒に頑張ったこと、口論したこと、泣いたこと、はしゃいだこと、そんな思い出を強く抱いて未来へ向かって、夢の実現のために飛び立つときです。これまでも最高の瞬間はあったでしょうが、あなたのベストは今ではなく将来にあります。世界の変化はますます速くなるし、SNSやAIなど情報手段も進化してゆくでしょう。でも自分を見失うことなく、いい仲間をつくり、社会に貢献できる丈夫な精神と体力を養ってゆきましょう。

あなた達の武器は若さです。失敗を恐れずチャレンジしましょう。リカバリーの時間はあります、ステップアップできます。

諫早口加会

会長 志賀 正幸 (S61年卒 南串山町出身)
TEL: 090-1873-3307
E-mail: m.shiga@eos.ocn.ne.jp

事務局 中島 ふさ
TEL: 0957-23-1479

開催案内

《開催日》毎年10月・11月頃
《場所》諫早市内



「母校は近くにありて思うもの」口加高の諫早地区同窓会です。青春時代を過ごした口加を思い、縦のきずなを深めましょう。

口加長崎会

支部長 平 敏孝
(昭和46年卒業)

口加の新卒業生の皆さん、ご卒業おめでとう(う)ございます。我々が若き日々を過ごした母校からまた、元気な後輩たちが巣立っていく時期が来たなど、懐かしい思いと、これから新しい未来へと旅立っていく皆さんへの祝福の思いを重ねながらこの文を書いております。

さて私たち「口加長崎会」は長崎市や西彼地区に住む卒業生の集まりです。

毎年秋に50名ほどの、幅広い年代の卒業生が集まり、母校ゆかりの人による講演会と懇親会を設けながら交流しております。ちょうど昨年10月の年度総会で満15年を迎えました。2017年度は「15年を振り返って」と題してスクリーン上に過去の開催の様子を遡ってみました。

過去15年の講演内容は別表のとおりですが、口加高校にご縁があり、幅広い分野で価値ある活動をなさっている方が周りでいっぱいいらっしゃるんだなと改めて感じております。



口加長崎会過去の卓話

平成15年	林田久	義博氏(S59)	「長崎夢総体男女優勝者を育てて」
平成16年	岡中	章生氏(S34)	「内外情勢・政局について」
平成17年	田中	克憲氏(S30)	「歯の健康と認知症について」
平成18年	長谷川	武雄氏(S43)	「器から町づくり地域づくりに関わって」
平成19年	宮崎	芳之	「新しい高校教育への取組」
平成20年	下柳	雄二氏	「銀行員から教育界へ転身して」
平成21年	小柳	勝彦氏(S55)	「スポーツ振興・指導に関わって」
平成22年	林真	那美氏(H16)	「口加で教鞭をとって～スポーツの楽しさ・難しさ～」
平成23年	山穂	辰夫氏(S46)	「"ちびっこくんち"市民FM"みんなのラジオ"活動」
平成24年	原田	健夫氏(S36)	「ドラマチックな港町・口之津」
平成25年	宮川	密義氏(S27)	「長崎のヒット歌謡曲秘話」
平成26年	植松	俊徳氏(S34)	「出島の復元事業に関わって」
平成27年	金釜	裕保校長	「学校の現状～生徒数減対策への取組」
平成28年	黒岩	英一氏(H12)	「いまだきの法律相談」

これから卒業生を中心に身近に興味深い活動・生活をなさっている方にお話しを伺っていきたくと考えておりますのでご覧になった皆様からご紹介いただければ助かります。それから、15年を振り返りもう一つ嬉しく有難く感じますのが、この間に母校に赴任された歴代の校長先生がたです。皆さん揃って「口加高校の同窓会・卒業生は素晴らしい。全国各地でこんなに活発に運営され、卒

業生は母校への愛情をお持ちだ」とおっしゃられます。既に退職された先生方で長崎市近辺に居住されている方も多く、有難いことに毎年同窓会のご案内を差し上げますと、皆さん楽しみに顔をされます。先生方にはこれからも会の一員としていつまでも参加して頂きたいと願っております。

最後になりますが卒業される皆さんのなかで、長崎近辺にお住まいの予定の方の参加を歓迎します。ご連絡をお待ちしております。毎年の参加者の増減に一喜一憂しながらも、幹事一同協力して努めていきますのでよろしくお願いいたします。

諫早口加会

会長 志賀正幸
(昭和61年卒業)

「待つとるバイ」

今春、口加高校を卒業される新卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。「ふるさと」は遠きにありて想うもの。このフレーズを諫早口加会ではよく口にします。諫早からだとも母校までは車で約1時間ちよつとです。遠きとは「距離」とではなく「時間」のことだと思えます。口加での3年間は、鮮明に覚えています。そこには決して戻ることができない、行くことができない遠いと

平成29年度(第14回) 諫早口加会同窓会



平成29年10月21日(土) 於・諫早観光ホテル「道具屋」

ころなのです。さて、今年度の諫早口加会では、10月21日、諫早観光ホテル道具屋で、同窓会本部大野副会長様、下釜校長先生、市丸教頭先生のご出席のもと、各支部の会長様や会員様をはじめ、当会会員の42名の参加者で和やかな雰囲気の中開催されました。特に今年度は、10数年間にわたって、諫早口加会を牽引していただきました徳永久美様の会長交代もあり、節目の会となりました。中島事務局長の総合司会での進行、恒例となりました池田理事名司会によるビンゴ大会、今年には会長退任記念(?)の徳永会長による余興の披露と参加者

の笑い声と笑顔が絶えない2時間でした。徳永会長のように立派な余興ができるか不安ですが(ん?)、会員みなさまのご協力をいただきながら、楽しい同窓会支部にできればと思っています。新卒業生のいや、新同窓生のみなさん、諫早に居住したり、就職される方はぜひとも諫早口加会に登録してください。待つとるバイ。

島原支部

支部長 菊池 文喬 (S33年卒)
山口 和江 (S33年卒)
清水 真守 (S49年卒)

県北支部

支部長 馬場 知行 (S35年卒)
副支部長 松尾 東洋 (S31年卒)
顧問 久米 克業 (S28年卒)

皆様のご参加お待ちしております

(平成29年度 長崎県高校総体入場行進)



平成29年度 長崎県高校総体結果

サッカー	1回戦 口加 1 — 6 長崎明誠
バレーボール《女子》	1回戦 口加 2 — 0 五島南 2回戦 口加 0 — 2 九州文化
ソフトボール	1回戦 口加 1 — 8 活水
バスケットボール《男子》	1回戦 口加 67 — 72 猶興館
バスケットボール《女子》	1回戦 口加 42 — 108 五島海陽
卓球《男子》	(団体) 2回戦 口加 3 — 0 苓岐商業 3回戦 口加 0 — 3 瓊浦
卓球《女子》	(団体) 1回戦 口加 3 — 0 佐世保南 2回戦 口加 0 — 3 佐世保商業
ソフトテニス《男子》	(団体) 1回戦 口加 2 — 1 諫早農業 2回戦 口加 0 — 3 長崎工業
ソフトテニス《女子》	(団体) 1回戦 口加 0 — 3 苓岐商業
陸上競技《男子》	5000m競歩【第11位】白倉健太 ハンマー投【第11位】添友哉
陸上競技《女子》	800m【第1位】森北詩音 走り幅跳び【第6位】植木希衣 砲丸投げ【第4位】松尾美咲 〃【第6位】山村文香 円盤投げ【第2位】松尾美咲
※上位入賞者 (北九州大会出場)	
《北九州大会》	800m【第7位】森北詩音
陸上競技《駅伝》	(男子) 14位 (女子) 8位

平成29年度 長崎県高校新人大会等結果

サッカー	中地区新人戦予選敗退
バレーボール《女子》	1回戦 口加 2 — 0 対馬 2回戦 口加 0 — 2 長崎女子
ソフトボール	1回戦 口加 3 — 8 苓岐商業
バスケットボール《男子》	1回戦 口加 110 — 22 九州文化 2回戦 口加 57 — 104 瓊浦
卓球《男子》	(団体) 1回戦 口加 3 — 0 苓岐商業 2回戦 口加 0 — 3 瓊浦
卓球《女子》	(団体) 1回戦 口加 3 — 0 苓岐商業 2回戦 口加 0 — 3 瓊浦
ソフトテニス《男子》	(団体) 1回戦 口加 0 — 3 苓岐商業
ソフトテニス《女子》	(団体) 1回戦 口加 1 — 2 佐世保北
陸上競技《男子》	5000m【第2位】中島浩一郎 砲丸投げ【第2位】本多明大 円盤投げ【第4位】渡部 恵 ハンマー投【第3位】川添友哉 〃【第4位】渡部 恵
陸上競技《女子》	400m【第4位】森北詩音 800m【優勝】森北詩音 〃【第4位】松本万由 走高跳【第2位】松尾りな 棒高跳【第3位】木下莉子 〃【第4位】松尾りな 7種競技【第2位】植木希衣
陸上競技《駅伝》	(男子) 13位 (女子) 4位

平成28年度卒業生 進路状況

(平成29年3月 卒業生 普通科129名)

合格実績 (延べ人数、過年度卒を含む)

国立大学	9人	医療系専門学校	41人
公立大学	14人	その他専修・各種学校	26人
私立大学	66人	公務員就職	11人
短期大学	9人	一般就職・自営	2人

主な合格校

《国公立大》長崎大1、山口大3、九州工業大1、佐賀大1、鹿児島大1、琉球大2

《公立大》長崎県立大9、新見公立大1、宮崎公立大1
福岡女子大1、下関市立大1、尾道市立大1《私立大学》立命館大、国立音大、京都産業大、龍谷大
広島文教女子大、西南学院大、福岡大、久留米大
筑紫女学園大、九州産業大、福岡工業大
長崎純心大、活水女子大、熊本学園大、
熊本保健科学大、九州看護福祉大、長崎国際大
長崎総合科学大《短期大学》中村学園大短大、精華女子短大、香蘭女子短大、
長崎女子短大、佐賀女子短大、大分県立芸術文化短大《医療系専門学校》麻生看護大学校、嬉野医療センター附属看護学校
佐世保市立看護専門学校、長崎市医師会看護専門学校
島原市医師会看護専門学校、天草市立本渡看護専門学校
福岡看護専門学校、福岡市医師会看護専門学校
名古屋市医師会看護専門学校、長崎リハビリテーション学院
九州医学技術専門学校、福岡和白リハビリテーション学院
長崎歯科衛生士専門学校《その他専門学校》ハリウッドワールド美容専門学校
九州デザイナー学院、西鉄国際ビジネスカレッジ
長崎高等技術専門校、福岡高等技術専門校《公務員・就職》長崎県警察、長崎市消防、福岡市消防
島原市広域消防、自衛隊自衛官候補生

☆全国高等学校野球選手権長崎県大会

(1回戦) 口加 3 — 0 長崎総科大附属
(2回戦) 口加 1 — 1 鹿町工業 (延長15回引き分け)
(2回戦) 再試合 口加 3 — 5 鹿町工業

☆長崎県吹奏楽コンクール

【銅賞】

☆島原半島ユネスコ世界ジオパークシャッデザイン

【優秀賞】増永 万里奈 (美術部)

☆九州高校放送コンテスト県央地区大会

【優秀賞】田口 葵良理



平成30年度 口加高校同窓会総会 《第1部：第3回口加塾》《第2部：総会及び懇親会》

【と き】平成30年11月15日(木) 【と ころ】しらほまビーチホテル

平成29年度 口加高校同窓会総会 会計

【収 入】	会費(手数料除く実収入)	395,078円
	合 計	395,078円
【支 出】	総会懇親会	367,000円
	諸経費(看板、ポスター印刷費等)	44,796円
	合 計	411,796円
【差引残額】	一般会計より充当	-16,718円

平成29年度「あやめが丘」発行協力金 会計

【収 入】	郵便局 入金件数(658件)	2,085,000円
	(手数料除く実収入)	2,011,172円
	現金受取	0円
	合 計	2,011,172円
【支 出】	あやめが丘作成費(14,100部)	288,000円
	送付用印刷費(封筒・振込用紙印刷等)	573,335円
	発送郵便費	985,480円
	名簿管理費	54,000円
	合 計	1,900,815円
【差引残額】		110,357円
	同窓会一般会計へ	100,000円
	次年度発行準備へ	10,357円

事務局だより

☆住所等の変更

昨年第50号の発行では、約1万7千7百部を発送し、約3千6百部が所在不明で返送されました。今回は所在不明以外の1万4千1百部を送付することとなりました。

今後とも確実にお届けするために、住所変更等がありましたら事務局までお知らせください。また、所在不明の方については調査・確認を進めてまいります。卒業生などの届かなかったなどの情報がありましたら、これも事務局までお知らせください。なお、連絡の際には、卒業年・旧姓(変わった場合)もお知らせください。

☆同窓会総会

平成30年度の同窓会総会を、11月15日(木)にしらほまビーチホテルで開催します。参加申込の振込用紙を同封していただきますので、奮ってご参加ください。

☆証明書等の請求

卒業証明書・成績証明書・調査書などの各種証明書が必要な場合には、次の要領で口加高校事務室へ請求してください。

- 一、証明書の種類・必要部数・本人の氏名・卒業年度を正確に伝えてください。
- 二、手数料(一通につき三五〇円)円を添えて申し込んでください。郵送を希望する場合には、切手を貼った返信用封筒を添えてください。

編集後記

ある支部の方から、「この会誌は、母校と同窓生、本部と各地域など人と人を結ぶ架け橋になっている」とメッセージをいただきました。また、編集をとおして、口加高校に関わる皆様の優しい眼差しと温かな思いを改めて知りました。

おかげさまで3回目の会誌が完成しました。発行にあたりご執筆等ご協力いただきました皆様が深く感謝申し上げます。ありがとうございます。

本部役員(平成29年・30年)

会 長	林田 新一 (口之津 S42年卒)
副会長	大野 豊 (口之津 S48年卒)
副会長	宮崎 太 (南有馬 S50年卒)
副会長	中島 浩平 (加津佐 S61年卒)
監査委員	森下 順一郎 (口之津 S43年卒)
監査委員	大村 純一郎 (加津佐 S49年卒)
顧問	久間 章生 (S34年卒)
顧問	林田 壽彦 (S33年卒)
顧問	吉田 英治 (S37年卒)
顧問	松本 政博 (S42年卒)
顧問	中島 浩介 (S60年卒)

同窓会事務局

校 長	下釜 祐保	(事務局長)
教 頭	市丸 佐緒里	
事務長	中村 啓一	
会 計	永吉 照美	(S53年卒)
庶 務	久保惣二郎	(S47年卒)
庶 務	志方美千代	(S54年卒)
庶 務	副田麻由美	(S56年卒)

〒859-2502 南島原市口之津町甲3272番地
TEL 0957-86-2180 FAX 0957-86-2307
E-mail: kouka-h@news.ed.jp

長崎
和泉屋

五三焼カステラ

通常よりも卵黄を贅沢に使い、
しっとりとした舌ざわりと深く濃厚な甘さを極めた
和泉屋自慢の五三焼カステラ。

ごく一部の熟練した職人にしか焼き上げることは難しいとされるその味は職人の「技の結晶」ともいわれます。
想いを込めて贈るにふさわしい長崎カステラの特撰品です。

有限会社 和泉屋 代表取締役 井上 確 (昭和42年卒)

Youtubeで
CM公開中



和泉屋 〈本社〉長崎県雲仙市愛野町乙 5864 〈TEL〉0957-36-2033